



# 学校だよりの かけ橋

横須賀市立汐入小学校 校長室

2011. 12. 9  
No. 19



## 持久走週間

12月5日(月)～16日(金)まで、例年やっている持久走週間が始まりました。冬の寒さに負けない体作りを目的に、中休みに、全校の子どもたちが走っています。お家の人のサインがなかったり、体調が悪かったりする子は、走れません。



教頭先生もがんばっています

まず、最初に全員で準備体操です。前に出て準備体操の音頭を取るのは、6年生から順番にやります。この日は、3年生の当番でした。

走り始めると、自分のペースで走ります。どの子も、みんな頬を真っ赤にして走っています。先生たちも一緒に走っています。

どんなことにも、みんなそろって全力で取り組むという汐入小の良さを実感しました。



この日の準備運動は、3年生の当番です

## 中学につなぐ

12月7日(水)に、予定通り児童ボール大会が行われました。前日の大雨で開催が危ぶまれましたが、当日は、風もなく、晴天に恵まれました。

試合の結果は、3勝1敗となかなかの成績でした。試合結果だけでなく、試合中の子どもたちは、とてもいきいきしていました。男の子も女の子も、自分ができることを精一杯やっていました。また、試合をやっている子だけでなく、応援の声もよく出ていました。

試合のあと、他校の子どもたちと交流する様子も見られました。子ども同士のよい関係を坂本中学校での生活へつなげて欲しいものです。



# 汐入小の歴史を感じる

先日、あんしん館の前で、「本間先生！」と声を掛けられました。以前汐入小学校に勤務していた時に、隣のクラスで、図工を教えた子でした。もう、3人の子どものお母さんになっていました。今は、汐入には住んでいないけど、自分の子どもは、汐入小に入学させたいと思っているとのことでした。

汐っ子まつりでお話させていただいたお父さんは、汐入小の出身で、創立120周年の頃、小学生だったということです。そのお父さんも小学校時代の思い出を楽しそうに話してくれました。

地域の人にお会いしても、汐入小学校の思い出をとっても具体的にお話ししてくれます。中には、

「私も息子も孫も3代続けて汐入小学校にお世話になったんですよ。」と、話してくださる方もいます。

このように、一人ひとりの心の中に残っている学校に対する温かな思い出が、汐入小学校の愛校心につながっているのではないかと思います。

来年は、140周年です。今までお世話になった方々をお招きして、記念の式典を計画しています。子どもの気持ちがかもった式典にしたいと、今から先生たちであれこれ思案しています。



玄関横には、百周年など周年行事の思い出の品があります。

## 汐入再発見

先日、出張で、沢山小学校まで歩いて行きました。いつもなら、バス通りに沿って坂本坂上まで行き、沢山に抜けるトンネルを通るのですが、この日は、ちょっと遠回りしようと、子之神社の裏でグランテム汐入の前の道を通って行きました。

途中、子どもたちが描いたと思われる壁画を発見しました。宮元町内会の子どもたちが描いたのでしょうか。町内の人たちが、子どもたちを暖かく育てている心が感じられました。

さらに、進むとバス通りに戻りました。そこには、「八坂道」の表示がありました。浦賀道から分かれた坂本に抜ける枝道と書かれていました。



坂本の坂を登り切った所を右に入り、沢山に抜けるトンネルを通り抜けました。トンネルを抜けた所で、正面の山の中腹に建つ古くからある家々を眺めていたら、ふと、自分が江戸時代にタイムスリップした錯覚に陥りました。

汐入には、歴史のある場所が随所に見られます。近代的なホテルとショッピングセンターと共存する歴史を感じさせる建物が、汐入の魅力だと改めて感じました。